

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス 星の王子さま		
○保護者評価実施期間	令和6年 7月 1日		令和6年 7月 12日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	14	(回答者数) 14
○従業者評価実施期間	令和6年 7月 1日		令和6年 7月 12日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	令和6年 7月 19日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもが通所を楽しみにしてくれていること	<ul style="list-style-type: none"> 子どもが楽しく安心して通所できるような居場所作りを努めている 子どもの状況を的確に判断し、適切な支援を心掛けている 職員同士の風通しを良くし、良い雰囲気作りに努めている 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもにとって放デイでの活動が有意義なものであるよう努めていく (社会スキルの獲得、さまざまな経験の積み重ね、学習支援など)
2	保護者に対して定期的に面談を行い、悩み事がある時にはその都度適切に応じ、必要な支援と助言を行っていること	<ul style="list-style-type: none"> 保護者との信頼関係を構築するために、普段から育児に関する悩み事を聞いたり、世間話をするなどして心の距離を近く保つようにしている 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者の話をしっかり聞き、適切なサポートを行っていく 保護者に寄り添うような関わり方をする
3	定期的に会報を発行したりSNSを更新したりして、活動内容や行事予定、連絡体制などの情報を発信していること	<ul style="list-style-type: none"> 月始めに「星の王子さま」だよりを発行している HPやSNSのXにも活動内容を載せている 	<ul style="list-style-type: none"> これからも分かりやすい紙面や情報発信の仕方を考えていく

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	子どもの活動のスペースが十分に確保されていないと思われること	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの人数に対しての活動のスペースが十分にとれていないのではないか (訓練室が狭いこと) 	<ul style="list-style-type: none"> もっと広い訓練室がある物件を探す 活動内容を工夫して子ども達が安全に楽しく活動できるように、環境整備に努める
2	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がないこと	<ul style="list-style-type: none"> 地域の放課後児童クラブに交流の可否の問い合わせをしてみたが、良い返事がもらえなかった 保護者は定型発達の子どものととの交流を望んでいるのかどうか？ 	<ul style="list-style-type: none"> 相手の児童クラブとの兼ね合いもあるので、実現するにはハードルがあると思われるが、交流の方法などを模索していきたい 戸外活動の際に、偶然居合わせた子どもと交流ができればいい
3	事業所の設備等がバリアフリー化の配慮が適切になされていないこと	<ul style="list-style-type: none"> 玄関に段差があったり、手すりなどが設置されていないからではないか 	<ul style="list-style-type: none"> 身体の障害がある子がおらず、玄関には手すりを付ける適切なスペースもないため、子どもが怪我をしないように職員が注意し見守っている スロープにできるか、または手すりの設置等を検討していく